

伊予市生涯学習推進大会

- ◆日時 2月17日(日)、8:40~(受付8:20~)
 - ◆場所 市民会館大ホール
 - ◆テーマ 「地域の教育力をどう高めていくか」
 - ◆日程
 - 8:50~9:20 開会行事
 - 9:20~10:30 パネルディスカッション
- テーマ「地域の子どもは地域で育てよう」
10:40~11:50 記念講演
講師 天理大学人間学部 今西 幸蔵 教授
演題 「大人も子どもも共に育つ地域を目指して」

しおさいカップ 春季卓球大会

- ◆日時 3月9日(日)、受付8:30~
 - ◆場所 しおさい公園市民体育館
 - ◆参加資格 年齢・性別を問いません。
 - ◆種目 ①男子個人A・B・初心者
②女子個人A・B・初心者
- ※主催者の判断、参加人数により、出場クラスを変更していただくことがあります。
- ◆試合方法 参加人数により決定します。
 - ◆参加費 1人500円
 - ◆申込方法 2月25日(月)までに参加料を添えて、中央公民館へ。
 - ◆問い合わせ 中央公民館(☎982-5155) 又は伊予市ホームページ(<http://www.city.iyo.ehime.jp/>)をご覧ください。

伊予市立 図書館だより

伊予市米湊 768-2
☎ 983-4051 ☎ 983-4353

◆開館時間
火曜日~金曜日 9:00~18:00
土・日曜日 9:00~17:00

◆2月の休館日
4日(月)、11日(月)、12日(火)、18日(月)、25日(月)、29日(金)

★おはなし会・腹話術

2月9日(土)、10:30~ 《無料》
絵本、大型紙芝居、オ二のおすもう

★子ども映画会

2月23日(土)、15:00~ 《無料》
《上映作品》 ヘンゼルとグレーテル
字のないはがき、こぎつねのおくりもの

◆問い合わせ
伊予市立図書館
(☎983-4051)

古典文学講座に参加しませんか
古典文学講座は、市立図書館で毎月2回実施されています。平成20年度の参加者をお待ちしています。なお、申し込みは4月以降に受け付けます。

「光陰矢の如し」と申しますが、月日の経つのは本当に早いものです。私が伊予市の成人講座の古典文学を講じ始めてから、もう20年にもなります。その間、源氏物語と他の古典を合わせて月に2回、皆さんと学習を続けてきたわけです。しかしながら、源氏物語は、五十四帖(54章)の大長編物語、まだ半分も読み終えていません。初心者の方、今からでも大丈夫です。分かりやすく読み解いてゆくつもりです。

古典文学講座講師 池田三男 (その一)

古典文学 古典学習を志す方へ

古典文学

講師プロフィール

天理大学人間学部教授

今西 幸蔵さん

1947年生まれ。大阪府出身。中学校、高等学校、短期大学、四年制大学で勤務し、教育現場に精通する中、学校教育、社会教育の今後のあり方についても新しい提言をしている。現在は、大学教員として幅広く教育問題に取り組んでおり、また、まちづくりやNPO活動を指導し、各種領域で行政と住民のコラボレーションを推進している。

◆問い合わせ 中央公民館(☎982-5155)

第1回

ゆふし和太鼓のつどい

■入場無料 ご来場お待ちしております■

合併後初！伊予市内の全団体が開催

- ◆日時 2月17日(日)、13:00~
- ◆場所 伊予市市民会館大ホール
- ◆出演者 伊豫之二名島扶桑太鼓、佐礼谷小太鼓、下灘太鼓、双海夢走太鼓、峠のOBA・JIN太鼓、明神わらべ太鼓
- ◆問い合わせ 伊予市教育委員会社会教育課双海事務所(☎986-1114)

BOOKS

わくわく

まなびランド

いよ

この文章は、ジェームスさんが日本語で書いています。

国際交流員 伊予市 ジェームスの見聞録17

=今月のテーマ=

いつもと違う
クリスマス・お正月の経験



まちで姿を見かけたら、
気軽に声を掛けてくださいね!!

私は、去年の12月19日から1月8日まで久しぶりにイギリスへ帰国しました。

2年前、イギリスから伊予市に来た時は、イギリスと日本の違いに格別気付くことはありませんでした。日本は4回目でしたので、日本に慣れてしまっていて、目新しい違いを発見して驚くことはほとんどありませんでした。しかし、不思議なことに、以前住んでいたドイツや生まれ故郷のイギリスに戻っていたお正月の間に、いろいろな“違い”に気付くことができました。

それは、ヨーロッパに帰った時、私はどちらの国の方がいいという姿勢でなく、とても中立的な目線で日常の些細なことを見ることができたからだと思います。

すぐに気付いた違いと言えば、考え方や建築の違いというよりも、もっと小さくて、身近にある違いでした。例えば、ドイツとイギリスの空は毎日暗かったとか(イタリアも行ったのですが、そんなことはなかったです)、家にあったスプーンやイギリスの喫茶店で出されたコーヒーカップが日本より大きかったとか。

生まれ育った故郷を出て、長い間違う国で生活してきたからこそ、戻ったときに当たり前であったものに新鮮な感じを受けることができたのだと思います。いわゆる「リバーズ・カルチャー・ショック」を私は経験することができ、とても驚きました。

また、ほかの面白いことも発見しました。帰国途中フィンランドのフィン・エア航空会社を使って、ヘルシンキで乗換えました。空港での待ち時間をつぶすためにお店を回りました。

あるお店でクリスマスのころに生サーモンを食べるというイギリスの習慣に従って、名産のサーモンを家族へのお土産として15ユーロ(約2,400円)で買いました(とてもおいしかったです)。その後にお店でほか売っている食品を見てみると、イギリスでは買えないジャムの種類が並んでいました。

入口付近の目に付きやすい場所には、たくさんのコーヒーを置いていました。さすが一人当たりのコーヒーを飲む量が世界一の地域だなと感じました。

ほかにはトナカイ関係の商品も少なくなかったです。トナカイの皮でできたカーペットの上に、トナカイの角でできた栓抜きとトナカイ肉の缶詰もありました。今回は買わなかったですが、次の機会があれば熊の缶詰とトナカイの缶詰のどちらを買うかが問題になります。

食べ物の話をしたら、ふるさとの料理をしばらく食べていないと食べたくなるものです。ですから、イギリスにいる間にイギリス風カレー・ライスやロースト・ランチやイングリッシュ・ブレイクファストなどを久しぶりに食べました。

日本に帰りましたので、今週からは久しぶりという気がするお寿司やうなぎやラーメンなどを食べに行こうと思います。こちらでもまた楽しみです。

子どもの悩み 相談専用電話 ☎982-2602

青少年の非行、いじめ問題等子どもに関するさまざまな相談に専門の相談員が応じます。
■2月の相談日 1日(金)、4日(月)、6日(水)、8日(金)、13日(水)、15日(金)、18日(月)、20日(水)、22日(金)、25日(月)、27日(水)、29日(金)
■相談受付時間 8:30~17:30 ※赤字の日は8:30~12:00
■問い合わせ 教育委員会社会教育課伊予市青少年センター(☎982-2602)